

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 とは

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、
感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、
本経済対策の全ての事項についての対応として、**地方公共団体が地域の実情に応じて**
きめ細やかに必要な事業を実施できるよう創設された交付金のことである。

※ 当該交付金の交付を受けようとするときは、交付金制度要綱に基づく実施計画を内閣総理大臣に提出する。

【交付金の活用（充当額）】

（単位：円）

年度	総事業費	交付金充当額	状態
R2	851, 988, 488	824, 531, 266	完了（翌債含む）
★ R3	497, 785, 662	408, 442, 000	完了 ◀ 今回の検証対象
R4	未確定（翌債含む）	未確定（翌債含む）	未完（翌債含む）

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

財政係

■■■ 総 括 ■■■

交付額 **4億844万2千円**

(単位：円)

経済対策との関係			件数	総事業費	交付金充当額	頁
① 緊急経済対策	Ⅰ 感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発	1. マスク・消毒液等の確保	10	34,675,905	24,639,905	3
		2. 検査体制の強化と感染の早期発見	3	3,756,565	3,491,565	6
	Ⅱ 雇用の維持と事業の継続	3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	10	104,931,330	104,268,330	7
	Ⅲ 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復	1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	8	25,548,647	25,548,647	10
		2. 地域経済の活性化	7	102,451,310	102,451,310	12
	Ⅳ 強靱な経済構造の構築	3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	1	14,216,510	14,216,510	15
		4. 公共投資の早期執行等	7	69,850,000	68,394,000	15
② 総合経済対策	Ⅱ 雇用の維持と事業の継続	3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	1	5,804,000	5,804,000	17
		4. イノベーションの促進	1	9,313,000	9,313,000	18
		6. 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り	2	127,238,395	50,314,733	18
計			50	497,785,662	408,442,000	

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画にある「経済対策との関係」順に整理しています。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅰ 【緊急経済対策】感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発

1) マスク・消毒液等の確保

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
1	公共的空間安全・安心確保事業（文化会館）	社会教育課	9,046,867	9,046,867	3地域の文化会館の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に必要な物品の購入及びトイレ洋式化等の工事を実施した。	■実績 ・トイレ洋式化：24箇所 ・水道蛇口改修：42箇所 ・大型扇風機：6台 ・非接触型体温計：6台 ■自己評価 市民等が安心して文化会館を利用できた。
38	新型コロナウイルス感染拡大防止事業	防災安全課	2,376,000	2,376,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、市内指定避難所に停電時でも換気設備を稼働できるよう発電機を購入した。	■実績 ・ガス発電機：9台 ■自己評価 感染症に対し安全安心に避難所への避難が可能となった。
40	新型コロナウイルス感染対策事業（小学校）	学校教育課	717,389	717,389	新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を未然に防ぐため、小学校に対し、マスクや石鹸、消毒液等感染対策用消耗品を購入した。	■実績 ・小学校全17校で実施 ■自己評価 市内の全小学校において、クラスターの発生を未然に防ぐことができた。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅰ 【緊急経済対策】感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発

1) マスク・消毒液等の確保

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
41	新型コロナウイルス感染対策事業（小学校備品購入）	学校教育課	929,720	929,720	新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を未然に防ぐため、 小学校 に対し、サーモマネージャ等、感染対策用備品を購入した。	■実績 小学校全17校で実施 ■自己評価 市内全小学校において、クラスターの発生を未然に防ぐことができた。
43	新型コロナウイルス感染症対策事業費（中学校）	学校教育課	407,817	407,817	新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を未然に防ぐため、 中学校 に対し、マスクや石鹸、消毒液等感染対策用消耗品を購入した。	■実績 中学校全3校で実施 ■自己評価 市内全中学校において、クラスターの発生を未然に防ぐことができた。
44	新型コロナウイルス感染症対策事業費（中学校備品購入）	学校教育課	279,222	279,222	新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を未然に防ぐため、 中学校 に対し、サーモマネージャや足踏み式アルコール噴霧器等、感染対策用備品を購入した。	■実績 中学校全3校で実施 ■自己評価 市内全中学校において、クラスターの発生を未然に防ぐことができた。
46	公共的空間安全・安心確保事業（社会体育施設）	保健体育課	165,000	165,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市内の 社会体育施設（知覧体育館、穎娃トレセン体育館、諏訪体育館） に非接触式検知器を購入した。	■実績 社会体育施設3施設 非接触式検知器：各1台導入 ■自己評価 感染疑いがある者が検知できたことで、市民が社会体育施設を安全安心に利用できた。4

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅰ 【緊急経済対策】感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発

1) マスク・消毒液等の確保

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
54	新型コロナウイルス感染症対策事業（公民館）	まちづくり推進課	3,499,460	3,499,460	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための物品購入，空調機の修繕，換気対策用に網戸の設置を地区公民館の実情に即して行った。	■実績 ・卓上パーテーション：68枚（ひまわり館8枚，地区公民館20館×各3枚） ・ひまわり館図書室空調機修繕一式：3台×1館 ・颯娃地域の地区公民館網戸設置：5館（栗ヶ窪地区除く） ・ひまわり館非接触型体温計購入：2台 ■自己評価 来館者の感染防止対策の強化が図られ，会議や講座，避難場運営等が計画どおり実施された。
64	子ども・子育て支援交付金	福祉課	8,454,430	2,818,430	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として購入したマスクや消毒液等の購入費用，また感染対策の徹底を図りながら事業を実施するために必要なかかり増し経費などを，地域子ども・子育て支援を実施している施設（保育所，認定子ども園，放課後児童クラブ）に対し補助した。	■実績 補助件数：28件 ■自己評価 児童福祉施設等の感染拡大防止に繋げることができた

※ No. は，新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅰ 【緊急経済対策】感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発

1) マスク・消毒液等の確保

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
65	保育対策事業 費補助金	福祉課	8,800,000	4,400,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として購入したマスクや消毒液等の購入費用、また感染対策の徹底を図りながら事業を実施するために必要なかかり増し経費などを保育所・認定こども園に対し補助した。	■実績 補助件数：19件 ■自己評価 保育所等の感染拡大防止に繋げることができた。

2) 検査体制の強化と感染の早期発見

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
6	新型コロナウイルス感染症対策事業費 (保健予防係)	健康増進課	450,000	450,000	65歳未満で基礎疾患を有しない方々のPCR検査費用の一部助成を行った。	■実績 検査費用の助成：45件 ■自己評価 市民の不安解消に寄与した。
48	新型コロナウイルス感染症対策事業(総務人事係)	総務課	2,776,565	2,776,565	市役所各庁舎の職員及び来庁者に対する新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減を図るための必要な物品の購入、空調機の整備、スペースの修繕を行った。	■実績 ・AIサーマルカメラ：3基 ・サーキュレーター：70台 ・空調機整備：1か所 ・宿直室修繕：3か所 ■自己評価 庁内の感染防止対策が図られた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅰ 【緊急経済対策】感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発

2) 検査体制の強化と感染の早期発見

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
66	疾病予防対策 事業費等補助 金	健康増進課	530,000	265,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大や重症化を防止する観点から、一定の高齢者や基礎疾患を有する者が希望によりPCR検査する際の費用の一部を助成した。	■実績 検査費用の助成：32件 ■自己評価 高齢者等の不安解消に寄与した。

①－Ⅱ 【緊急経済対策】雇用の維持と事業の継続

3) 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
7	農地賃借料支援事業	農業委員会事務局	5,152,000	5,152,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年中の農業収入が前年に比べて20%以上減少した今後も農業経営を継続する意欲のある農家等に対し農地賃借料の一部を補助した。	■実績 補助件数：63件 ■自己評価 農業経営に影響を受けた市内の農家の農業経営の維持及び継続が図られた。
9	新型コロナウイルス感染症対策事業（農政係）	農政課	24,787,330	24,787,330	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による消費低迷の影響を受け、超過在庫により相対取引価格が下がっていることから、市内で主食用米を販売目的で生産している農家に対し助成を行った。	■実績 補助件数：703件 ■自己評価 主食用米生産農家の事業継続を支援することができた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅱ 【緊急経済対策】雇用の維持と事業の継続

3) 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
18	商工業者経営 相談事業	商工観光課	1,500,000	1,500,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴う事業者の今後の経営計画や方針等策定などに係る商工会独自の専門家等との相談会開催費用に対し補助した。	■実績 相談件数：28件 ■自己評価 コロナ禍により経営状況が悪化している事業者やウィズコロナに向けて事業展開を図る事業者へ支援相談が実施された。
19	南九州市雇用 継続支援金	商工観光課	6,609,000	6,609,000	緊急事態宣言前後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた商工水産事業者の経営維持、雇用継続の下支えを図るため、雇用継続のための費用の一部を補助した。	■実績 補助件数：44件 ■自己評価 事業者の雇用継続を支援することができた。
20	南九州市事業 維持支援金	商工観光課	8,086,000	8,086,000	人流抑制により売上が減少（3～4月における直近2か年の売上が50%以上減少）した今後企業活動を継続する市内事業者に対し事業継続のための費用の一部を補助した。	■実績 補助件数：64件 ■自己評価 事業者の事業継続を支援することができた。
22	南九州市がん ばる漁業者支 援補助金	商工観光課	746,000	83,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた漁業者の事業経費負担を軽減し、漁場探索や漁法改善などの漁業効率の改善に取り組む費用の一部を補助した。	■実績 補助件数：8件 ■自己評価 漁業者の事業継続を支援することができた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅱ 【緊急経済対策】雇用の維持と事業の継続

3) 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
59	南九州市耕種 作物農家等緊急 経営支援補助 事業	農政課	23,442,000	23,442,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した耕種農家等に対し、助成を行った	■実績 助成戸数：118戸 ■自己評価 収入が減少した耕種農家等の経営維持が図られた。
60	南九州市園芸 維持機械施設等 導入緊急支援 補助事業	農政課	5,472,000	5,472,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した園芸農家等に対し、機械施設等の導入に係る一部助成を行った。	■実績 助成戸数：24戸 ■自己評価 収入が減少した園芸農家等の農家経営の維持及び継続が図られた。
67	新型コロナウイルス感染症 対策時短要請 協力金給付事業	商工観光課	10,137,000	10,137,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、鹿児島県が時短要請に応じた事業者に給付する協力金の一部を負担した。	■実績 協力金の負担 ■自己評価 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策に協力した。
68	南九州市事業 応援助成金給 付事業	商工観光課	19,000,000	19,000,000	まん延防止等重点措置等の人流抑制により売上に大きな影響を受けた市内事業者へ事業継続のための費用の一部を補助した。	■実績 補助件数：190件 ■自己評価 影響を受ける事業者の事業継続を支援することができた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅲ 【緊急経済対策】 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

1) 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
4	知覧特攻平和会館デジタルコンテンツ整備事業	知覧特攻平和会館	905,080	905,080	知覧特攻平和会館の来館予約システムについて、長引くコロナ禍により長期間の予約管理に対応すべくシステム改修・バージョンアップを行った。 また、オンラインミュージアムの動画映像を新たに追加制作した。	■実績 ・予約システム改修 ・オンラインミュージアム動画制作 ■自己評価 予約システムの改修により、長引くコロナ禍での修学旅行等の予約変更への対応が可能となった。また、オンラインミュージアムの充実により、入館者確保につながった。
24	企画旅行等団体旅行誘致支援事業	商工観光課	5,380,000	5,380,000	貸切バスを利用して市を訪問する団体旅行・教育旅行に対し、貸切バス1台当たりの補助を行った。	■実績 補助件数：148件 ■自己評価 本市への誘客促進により、市内観光業者の経営維持を図ることができた。
26	ワーケーション in 清水岩屋公園実証事業及び公衆無線LAN設備設置業務委託	商工観光課	8,356,370	8,356,370	清水岩屋公園の公衆無線LANエリアを増強し、テレワーク設備を導入してワーケーション環境を整備した。	■実績 施設利用者数：650名 (カフェ利用含む) ■自己評価 アフターコロナを見据えた新たな観光客層を獲得することができた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅲ 【緊急経済対策】 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

1) 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
27	レンタサイクル モデル事業	商工観光課	2,882,563	2,882,563	市の特産品である知覧茶とレンタサイクルによる新たな旅のコンテンツ造成を図るため、サイクルモデルコースの設定、特産品であるお茶を活かした休憩スペースの設置等を行った。	■実績 ・モデルコースを3コース設定 ・休憩スペースを8か所設置 ■自己評価 アフターコロナに対応し、地域の生活文化を楽しむ新しい旅のコンテンツ造成が図られた。
28	貸切バス・タクシー等事業者支援事業	商工観光課	6,480,000	6,480,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経営状況が悪化している市内貸切バス事業者及びタクシー等事業者に対し、車両の保有台数に応じた支援を行った。	■実績 補助件数：7件（バス62台、タクシー28台分） ■自己評価 市内貸切バス事業者及びタクシー等事業者の経営維持が図られた。
29	知覧武家屋敷 周辺環境整備 支援事業	商工観光課	588,000	588,000	入込客数が減少し、管理運営を継続していくことが困難な状況にある知覧武家屋敷庭園有限責任事業組合に対し、生垣剪定、薬剤散布等の経費補助を行った。	■実績 知覧武家屋敷本通約700mの景観整備の実施 ■自己評価 景観保持に必要な支援策を講じたことにより、観光資源の存続を図ることができた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅲ 【緊急経済対策】 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

1) 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
32	観光体験ブラッシュアップ事業	商工観光課	593,634	593,634	ポストコロナ時代を見据え、体験プログラムのモニターツアー、会員のブラッシュアップ研修等を行った。	■実績 体験モニターツアー参加者：89名 ■自己評価 ポストコロナ時代を見据え民泊体験の磨き上げ、サポート人材育成を図ることができた。
53	知覧特攻平和会館広告宣伝事業	知覧特攻平和会館	363,000	363,000	コロナ収束後の知覧特攻平和会館の来館者を確保するために位置情報をもとにユーザーを特定し広告配信する「D-meets広告配信」を行った。	■実績 令和3年12月1日～令和4年1月31日の2か月間、指定地点19カ所を訪れたユーザ端末に平和会館の情報を配信。端末表示回数は約60万回。 ■自己評価 平和会館への関心度が高まり、入館者確保につながった。

2) 地域経済の活性化

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
15	南九州市新型コロナウイルス対策支援事業	商工観光課	54,488,000	54,488,000	人流停滞の状況下、市中経済を回すためプレミアム付き商品券の発行事業の費用を補助し、経済活性化を図った。	■実績 取扱332店舗（大規模店舗除く） 流通額142百万円 ■自己評価 短期間で市中経済を活性化することができた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅲ 【緊急経済対策】 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

2) 地域経済の活性化

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
16	南九州市でお 買い物！キャン ペーン事業	商工観光課	7,851,000	7,851,000	停滞している経済循環を買い物 キャンペーンにより動かし，更 に商品券の特典により二次消費 に繋げ，流入客を誘引すること で，モノ・ヒトの交流規模の回 復拡大を図った。	■実績 ・応募総数20,754通（1通当 たり1万円消費） ・二次消費として商品券等5百万円 が流通 ■自己評価 消費マインドを上げることで市中経 済が活性化され，市外在住者へは特 産品を贈呈しリピーター獲得へ繋げ る取組が実施された。
17	川辺仏壇販売 促進事業	商工観光課	700,000	700,000	コロナ禍により営業活動に支障 を来しているなか，伝統技法を 用いた工芸品の特典を付与する 買い物キャンペーンにより消費 誘引を図った。	■実績 応募総数28件（総額13百万円の 売上） ■自己評価 二次消費として工芸品68品が製作 され川辺仏壇のPRに繋がった。
25	【Go！－G o！南九州 市】まちを巡 る新発見！観 光&特産品デ ジタルスタ ンプラリー事業	商工観光課	4,994,000	4,994,000	市内各地を巡ってスタンプを集 めるデジタルスタンプラリーを 実施した。	■実績 参加者数：3,500人 ■自己評価 地域内周遊が促進され，地域経済の 活性化を図ることができた。

※ No. は，新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅲ 【緊急経済対策】 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

2) 地域経済の活性化

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
55	南九州市地域 ブランド構築 支援事業業務 委託	商工観光課	3,839,000	3,839,000	ウィズコロナ, アフターコロナ を見据え, 今後, 地域全体の好 循環につながる新たな商品メ ニューやサービス形態を開発す る取組の事業計画策定を行った。	■実績 行動計画の策定 ■自己評価 人流促進を図り, 経済の好循環に繋 がる取組を開始できた。
56	シェアサイク ル導入事業	商工観光課	23,245,310	23,245,310	シェアサイクル導入に係るサイ クルポートの整備, シェアサイ クル・キーシステムの導入を 行った。	■実績 ・シェアサイクルポート5か所整備 ・電動アシスト自転車30台整備 ■自己評価 アフターコロナに対応し, 地域の生 活文化を楽しむ新しい旅のコンテン ツ造成が図られた。
58	知覧武家屋敷 本通り環境整 備事業	商工観光課	7,334,000	7,334,000	新型コロナウイルス感染症の影 響により入込客数が減少し, 管 理運営を継続していくことが困 難な状況にある知覧武家屋敷庭 園有限責任事業組合に対し, 抜 根除草, 樹木植替, 設備補修等 の経費補助を行った。	■実績 知覧武家屋敷本通約700mの景観 整備の実施 ■自己評価 景観保持に必要な支援策を講じたこ とにより, アフターコロナを見据え た観光資源の磨き上げを図ることが できた。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅳ 【緊急経済対策】強靱な経済構造の構築

3) リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
49	新型コロナウイルス感染症対策DX推進事業	総務課	14,216,510	14,216,510	庁舎の密回避と、感染を要因とする行政機能の低下を未然に防ぐため、テレワークによる行政機能維持に係るパソコン、モバイルルーター等の機器を導入した。	■実績 ・タブレットPC 6台 ・テレワーク用PC 52台 ・モバイルルーター10台 ■自己評価 テレワーク環境を整備したことにより、密による感染予防が図られ、また濃厚接触者となり自宅待機を行わなければならない期間においても、テレワークを行うことにより行政機能の維持が図られた。

4) 公共投資の早期執行等

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
2	公共的空間安全・安心確保事業（公民館）	まちづくり推進課	363,000	363,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、手蓑地区公民館の男性用トイレの洋式化工事を実施した。	■実績 手蓑地区公民館男性トイレ洋式化工事一式 ■自己評価 来館者の感染防止対策の強化が図られ講座等、公民館運営が計画どおり実施された。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅳ 【緊急経済対策】強靱な経済構造の構築

4) 公共投資の早期執行等

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
10	新型コロナウイルス感染症対策事業（知覧特攻物産館）	農政課	4,081,000	4,081,000	利用者の感染リスク及び感染拡大防止のため、知覧特攻物産館の空調及びトイレの整備を行った。	■実績 ・物産館の空調施設の更新整備 ・男子トイレ洋式化 ほか ■自己評価 市内外から訪れる観光客の利用に対し、感染拡大防止対策が図られた。
11	畑の郷 水土利館 空調設備改修事業	耕地林務課	7,480,000	7,480,000	利用者の感染リスク及び感染拡大の防止ため、畑の郷水土利館施設の分散利用、制限利用を図るため、各室の空調の整備を行った。	■実績 手揉み体験室、学習室、ホール、事務室（4室）の空調設備の更新 ■自己評価 修学旅行等の団体での利用に対し、感染拡大の対策が図られた。
34	公園施設新型コロナウイルス感染拡大防止事業（岩屋公園）	都市政策課	30,085,000	28,629,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止として衛生環境の整備のため、岩屋公園内のシャワー施設等の改修工事に要する経費の補助を行った。	■実績 シャワー改修：12室 ■自己評価 感染症の感染拡大防止に繋げることができた。
36	公園施設新型コロナウイルス感染拡大防止事業	都市政策課	11,605,000	11,605,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止として衛生環境の整備のため、市内の各公園内のトイレ洋式化の改修工事と、手洗い場の蛇口をプッシュ式水洗交換に要する経費の補助を行った。	■実績 ・トイレ様式化：45基 ・プッシュ式水洗：11口 ■自己評価 衛生環境の改善を行ったことで感染症の感染拡大防止に繋げることができた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

①－Ⅳ 【緊急経済対策】強靱な経済構造の構築

4) 公共投資の早期執行等

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
61	新型コロナウイルス感染症対策事業（知覧中学校）	教育総務課	12,573,000	12,573,000	感染者排せつ物からのエアロゾルによる感染や、接触式水栓使用による感染の防止ため、知覧中学校トイレの洋式化及び水栓の非接触化（レバー・プッシュ式水栓化）の工事を実施した。	■実績 ・トイレ洋式化改修、水栓非接触式化改修（プッシュ式・レバー式） ■自己評価 感染防止が強化され、知覧中学校におけるクラスター発生を未然に防ぐことができた。
62	社会体育施設新型コロナウイルス感染拡大防止事業（屋内施設）	保健体育課	3,663,000	3,663,000	感染および感染拡大の防止の徹底を図るため、社会体育施設（颯娃・知覧平和・諏訪運動公園屋内施設）のトイレを洋式化、水道蛇口をプッシュ式およびレバー式に改修した。	■実績 ・トイレ洋式化改修：11ヶ所 ・水栓改修（プッシュ式）：13ヶ所 ・水栓改修（レバー式）：27ヶ所 ■自己評価 感染および感染拡大への予防が徹底された。

②－Ⅱ 【総合経済対策】雇用の維持と事業の継続

3) 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
13	「あなたの取組を応援します！」サポート補助金	商工観光課	5,804,000	5,804,000	中小企業者を対象に、経営維持や事業継続に向けた新たな取組に要する経費の一部を支援した。	■実績 補助件数：59件 ■自己評価 事業者の事業展開を支援することができた。

※ No. は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実施計画のNo. と同じです。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

②－Ⅱ 【総合経済対策】雇用の維持と事業の継続

4) イノベーションの促進

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
23	南九州市がんばる中小企業支援補助金	商工観光課	9,313,000	9,313,000	コロナ禍に起因する商流の変化に適応した非接触型ビジネスモデル構築や新規製品開発に要する費用の一部を補助した。	■実績 補助件数：10件 ■自己評価 コロナ禍に生まれた新たな需要を商機会に取り込む事業者の取組を支援することができた。

6) 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
63	地方創生テレワーク推進交付金	企画課	27,297,400	9,011,163	新しい地域の魅力を生み出す場として「知覧特攻平和会館」周辺の市の所有する空き店舗を「しごと」×「観光」イノベーションの拠点としてレンタルオフィス等の機能を有するテレワーク施設を整備し、都市部から地方への新しい人の流れの創出に資する施策を展開した。	■実績 国庫補助裏 ・オンライン面談数：20社 ・視察ツアー参加企業数：8社 ・施設利用者数：4,379名 (R4.5～8 カフェ利用含む) ■自己評価 アフターコロナを見据えた新たな観光客層や誘致候補企業を獲得することができた。

令和3年度実施計画の全事業完了に基づく実績・効果検証

②－Ⅱ 【総合経済対策】雇用の維持と事業の継続

6) 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り

(単位：円)

No.	事業名	事業課	総事業費	交付金 充当額	実施内容	成果
70	「しごと」× 「観光」イノ ベーションプ ロジェクト事 業	企画課	27,297,400	41,303,570	新しい地域の魅力を生み出す場として「知覧特攻平和会館」周辺の市の所有する空き店舗を「しごと」×「観光」イノベーションの拠点としてレンタルオフィス等の機能を有するテレワーク施設を整備し、都市部から地方への新しい人の流れの創出に資する施策を展開した。	■実績 サテライトオフィス内装及び通信設備工事一式（No. 63の追加工事） ・オンライン面談数：20社 ・視察ツアー参加企業数：8社 ・施設利用者数：4,379名 （R4.5～8 カフェ利用含む） ■自己評価 アフターコロナを見据えた新たな観光客層や誘致候補企業を獲得することができた。